

2020年度 インフラ維持管理・強靱化セミナー

～多彩な講義内容と選べる講習会（全5回）～

主催：東北建設業協会連合会

共催：東北大学大学院工学研究科
インフラ・マネジメント研究センター

1. 目的

高度経済成長期に造られた社会インフラが老朽化する昨今、インフラの維持管理の重要性は増えています。本セミナーでは、インフラの維持管理に欠かせないマネジメントや技術及び東北地方特有の事例を加えて説明します。今年度は、経営層向けの講習会を新たに設けましたので、インフラ維持管理のマネジメントの習得に当セミナーをご活用ください。

本セミナーは、経営層向け2回と技術者向け3回の合計5回開催します。なお、今年度もアンケート調査にご協力頂き、今後の講義内容と頻度のアップグレードを行い、次年度開催へと繋げて参ります。

2. 対象者

東北6県建設業協会所属会員企業

3. 募集人数

各回30名まで 年5回 計150名まで

4. 講習会受付期間

各講習会開催日の2週間前まで申込受付をします。

※お申し込みは先着順とさせていただきます、定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、定員に余裕がある場合は、期日を過ぎてもお申し込みは可能ですので、東北建設業協会連合会へお問い合わせください。

5. 講習会開催日

第1回：2020年 5月15日（金）【技術者向け】

第2回：2020年 6月19日（金）【経営層向け】

第3回：2020年 7月17日（金）【技術者向け】

第4回：2020年 10月16日（金）【技術者向け】

第5回：2020年 11月13日（金）【経営層向け】

※第1回、第2回講習会は、
国内状況を考慮し中止いたします。

6. 受講料

■ 経営層向け：10,000円 / ■ 技術者向け：5,000円

7. CPDS

(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDS（継続学習制度）の認定を受け、希望者には第1・3・4回の技術者向け講習のみ5ユニットが付与されますので、CPDSに加入されている方は有効にご活用ください。また、受講証明書を希望される方は、申込書の「受講証明書発行希望欄」の「有」に○印をお付けいただき、講習会当日受付にて「CPDS技術者証」をご提示ください。（※講習会終了後、各自で学習履歴申請をお願いいたします。）

8. 申込方法

所定の申込用紙より東北建設業協会連合会までFAXにてお申し込みください。

FAX：022-268-4293

9. 講習会会場

東北大学大学院工学研究科 青葉記念会館 7階 702研修室（青葉山東キャンパス内）



〔会場〕

〒980-0845
仙台市青葉区荒巻字青葉6-6
青葉記念会館 7階 702研修室

〔交通のご案内〕

◇仙台市営地下鉄東西線 青葉山駅
「北1」出口 徒歩約10分

◇お越しの際は、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

1 0. 講義内容 【経営層向け】

講義名	講師	講義概要
インフラ維持管理の現状と展望	東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真	近年、急速に変化しつつあるインフラメンテナンスや強靱化の現状と今後の展望などについて解説します。
AI、ドローンの事例	(株)インフラ・ストラクチャーズ 代表取締役社長 早坂 洋平	インフラ点検情報をはじめ、インフラ維持管理データベース等の利用方法などの概説を行います。
PPP/PFIの推進と「みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)」の取組み	七十七銀行 地域開発部 地域開発課 副長 逸見 和希	PPP/PFIの概要説明と、推進に向けた当行の取り組みについて説明します。
新技術導入のポイント	(株)大崎総合研究所 首席研究員 若原 敏裕(元SIP SPD)	近年、大きく変貌するインフラ維持管理の効率化、高度化に資する技術の概要を説明します。
新技術開発と安全対策 —2つの壁の構築—	慶應義塾大学 理工学部管理工学科 教授 岡田 有策(元SIP SPD)	安全工学の観点から、インフラ維持管理に関わる先端技術がもたらす安全の考え方等について概説します。

1 1. 講義内容 【技術者向け】

講義名	講師	講義概要
インフラ維持管理の現状と展望	東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真	近年、急速に変化しつつあるインフラメンテナンスの現状と今後の展望などについて解説します。
鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点	(一社)日本橋梁建設協会 保全委員会 (第3回)貞島 健介 (第4回)遠山 玲奈	補修・補強工事の実態、施工事例、古い橋の特異点等を紹介し、補修・補強工事における設計および施工上の留意点を説明します。
プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点(仮)	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会副部長 中村 淳一	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点などについて概説します。(仮)
CIMの動向と取組み事例	(一社)建設コンサルタンツ協会 技術部会ICT専門委員長 市川 健	CIMの動向と最新の取組み事例等や今後の展望などを概説します。
i-Constructionの動向と取組み事例(仮)	(一社)日本建設業連合会 土木本部 インフラ再生委員会技術部会委員 (第3回)杉浦 伸哉 (第4回)後閑 淳司	i-Constructionの動向と最新の取組み事例等や今後の展望などを概説します。(仮)
事例発表(道路・河川)	東北建設業協会連合会会員 (株)橋本店 技術・管理部 相原 真士、土田 淳也	道路・河川に関わる工事の事例等をご紹介頂き、参加者と意見交換を行います。

1 2. プログラムについて

【経営層向け】

【技術者向け】

時 間	講 義 項 目	時 間	講 義 項 目
13:00～	受付	9:50～	受付
13:30～14:10	インフラ維持管理の現状と展望 東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真	10:20～11:10	インフラ維持管理の現状と展望 東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真
14:10～14:50	AI、ドローンの事例 (株)インフラ・ストラクチャーズ 代表取締役社長 早坂 洋平	11:10～12:00	鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点 (一社)日本橋梁建設協会 保全委員会 (第3回)貞島 健介 (第4回)遠山 玲奈
14:50～15:00	休憩	12:00～13:00	休憩
15:00～15:40	PPP/PFIの推進と「みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)」の取組み 七十七銀行 地域開発部地域開発課 副長 逸見 和希	13:00～13:50	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点(仮) (一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会副部長 中村 淳一
15:40～16:20	新技術導入のポイント (株)大崎総合研究所 首席研究員 若原 敏裕(元SIP SPD)	13:50～14:40	CIMの動向と取組み事例 (一社)建設コンサルタンツ協会 技術部会 ICT専門委員長 市川 健
16:20～17:00	新技術開発と安全対策 —2つの壁の構築— 慶應義塾大学 理工学部管理工学科 教授 岡田 有策(元SIP SPD)	14:40～15:30	i-Constructionの動向と取組み事例(仮) (一社)日本建設業連合会 土木本部インフラ再生 委員会技術部会委員 (第3回)杉浦 伸哉 (第4回)後閑 淳司
		15:30～15:40	休憩
		15:40～16:40	事例発表(道路・河川) 東北建設業協会連合会会員 (株)橋本店 取締役技術・管理部長 相原 真士 " 技術・管理部 CIM推進室 土田 淳也

◆ 第3回：7月17日（金）◆
インフラ維持管理・強靱化セミナー【技術者向け】

時 間	講 義 項 目
9：50～	受付
10：20～11：10	インフラ維持管理の現状と展望 東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真
11：10～12：00	鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点 （一社）日本橋梁建設協会 保全委員会 貞島 健介
12：00～13：00	休憩
13：00～13：50	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点（仮） （一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会副部会長 中村 淳一
13：50～14：40	CIMの動向と取組み事例 （一社）建設コンサルタンツ協会 技術部会ICT専門委員長 市川 健
14：40～15：30	i-Constructionの動向と取組み事例（仮） （一社）日本建設業連合会 土木本部 インフラ再生委員会技術部会委員 杉浦 伸哉
15：30～15：40	休憩
15：40～16：40	事例発表（道路・河川） 東北建設業協会連合会会員 （株）橋本店 取締役技術・管理部長 相原 真士 // 技術・管理部 CIM推進室 土田 淳也

◆ご参加いただく皆さまへ◆

当日、以下に該当される場合は、受講を見合わせていただくようお願いいたします

- ・ 37.5度以上の発熱があった場合（平熱よりも1度超過）
- ・ 味覚・臭覚障害、息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、咳、咽頭痛等の体調不良がある場合
- ・ 新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触がある場合
- ・ 海外から入国し14日を経過していない場合
- ・ 海外から入国し14日を経過していない者と濃厚接触がある場合